

元気に感謝、笑顔で語らい



祝宴は実行委員会のスタッフも加わり話が弾んでいました

まち協が長寿を祝って敬老会を開催

一之宮まち協だより

第29号
平成28年10月1日
一之宮町
まちづくり協議会
広報部
高山市一之宮町3087
電話 53-2424

一之宮町敬老会が9月14日に一之宮町まちづくり協議会の主催で、一之宮公民館を会場に開催されました。今年対象となる75歳以上の高齢者は昨年より4人増えて417人で、うち敬老会には110人が出席されました。

敬老会は祝賀会と祝宴の2部構成で行われ、午前11時から始まった祝賀会では、主催者を代表して田邊重敏まち協会長が「みなさんの豊かな人生の知恵をまちづくりに役立てて、元氣とパワーをいただきたい」とあいさつしました。

来賓として出席した國島芳明高山市長は「市内で今年100歳以上の高齢者は45人、米寿の人は659人みえますが、元氣であればこそ敬老

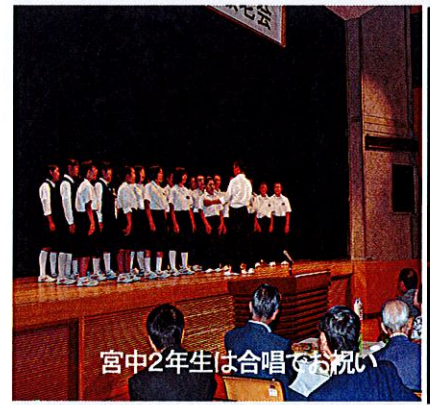


「宮ソーラン2016」を披露する宮小6年生

会にも参加できます。健康長寿を目指し、生涯現役の気持ちで毎日を過ごしてください」とお祝いの言葉を述べました。

子どもステージに感激 56年前の大祭ビデオ上映

子ども達からのお祝いステージでは、宮小6年生が力強いソーラン踊り「宮ソーラン2016」を、続いて保育園年長児が男女別に「花笠音頭」など愛らしい遊戯を披露し、最後に宮中2年生が「心の瞳」など2曲で息の合ったハーモニーを聞かせて出席者を祝福しました。参加者は「子ども達のステージはいつ聞いてもな



宮中2年生は合唱でお祝い



宮保育年長児の可愛い演技に盛んな拍手が



56年前の大祭のビデオを見る出席者

喜んでいました。2部の祝賀会は武川尚一之宮支所長の乾杯に始まり、千翠あやめさんの舞踊が宴を盛り上げました。今年の敬老会では、来年開催の水無神社の大祭の前に、今年見つかった昭和35年の大祭とその前年の例祭の様子を記録したビデオを鑑賞しました。スクリーンには当時の光景や闘鶏楽などを奉納する氏子の人たちが映し出され、出席者は懐かしそうに当時を振り返っていました。会場では酒を酌み交わし、料理を食べながら懐かしげに語り合う姿があちこちで見られ、会場はなごやかな雰囲気にも包まれていました。



テーブルついでつを回って長寿を祝う國島市長

まちよび

トマト手伝いで孫応援 農閑期は湯治が楽しみ

南 永市 さん(南)

今回は、南地区在住の南永市さん(83)です。

南さんは、70歳まででは下水道関係の土木業の管理の仕事をして、その後も臨時で働きに行ってみえたそうですが、今は、4年前にお孫さんが始めたトマト栽培を手伝ってみえます。

トマトハウスは8棟、約2反あります。トマトは朝早く収穫して、久々野町山梨の選果場へ出荷します。そのため、朝6時過ぎにはトマトのハウスに行き、収穫や芽かきをするそうです。出荷は11月初旬まで続くそうですが、今は量的には最盛期からみるとひと段落の時期ということですが。

今年の出来は、雨が少なくてよい方だったそうです。しかし、夏場は、10時頃になるとハウスの中は暑くなり、



お孫さんのトマトづくりを手伝う南さん

大変だったと言ってみえました。

お孫さんは都会で会社員をやっていたそうですが、一念発起して退社され農業に就かれました。トマト農家の内木さんの所で2年間研修し、現在独立して4年目になるそうで、家族で助け合ってトマト栽培を専業農家としてやってみえます。

南さんも、昔から農業をやってみえたので、その経験でアドバースできることも多いのでは?と尋ねると、昔のやり方とは違うので、今のやり方を知っている孫に任せていると謙遜して答えられました。

暑い中でも、元気で仕事をされている南さんの健康の秘訣は、毎日規則正しく食べ、仕事をするのだと言われました。当然と言われていることですが、南さんが言われると、含蓄のある言葉だと感じました。

特に楽しみにしていることは、冬の農閑期に奥さんの登志子さんと湯治に行ってくるのだと言われました。このようなメリハリのある生活が健康の秘訣かなと思いました。

お孫さんのため、家族のためにと、忙しく、元気に手伝ってみえる南さんです。お宅にお邪魔した時には、きれいな庭には袋がけしたブドウや梨がたわわに実っていました。トマトばかりでなく、いろんなところに、家族のためにと手をかけてみえる南さんにまっしろさを感じてきました。

(山腰)

川-エッセイ

18



「一之宮に住んで良かった」と一緒にやっていきませんか

日比野 法夫 さん

まち協町内会長会代表 洞上地区

「町内会に入って何か良い事あるの?」と聞かれたことがありました。

何がしかの金銭は要るし、少々の?時間は取られるし、煩わしいし、確かに…

ですが、考えてみて下さい。人が生きていく上で、生活していく上で欠かせない事は、安全で安心して暮らせる事。もちろん家族・家庭はすごく大事な要素です。でもやはり地域での立ち位置もすごく大事な要素だと思います。

ご近所同士で見守りあう、「いつもカーテン開けてるのに今朝は閉まったまま。どうしたのかな?」とか「いつも明るく挨拶するのに今日は愛想がない」と思ったことありませんか?過ぎるおせっかいは良くないと思いますが、ちょっとした気遣いが安心に暮らせることに繋がるような気がします。

また、その先に見えてくるのが一之宮町内でのつながりだと思います。ざっくばらんに付き合える人が増えていくのは楽しいことです。

そこで皆さんにお知らせがあります。とは言っても前に回覧等で知らせてはありますが、

1. 位山文化交流館にカフェコーナーがで

きました。自販機ですが、飲料が安く提供されています。椅子もテーブルもあり、ゆっくりとお話しもできます。図書館の帰りにでもいかがですか。

2. 高山市の生涯学習課による出前講座で知識等が得られます。講座の数69!内容は以前回覧しました。

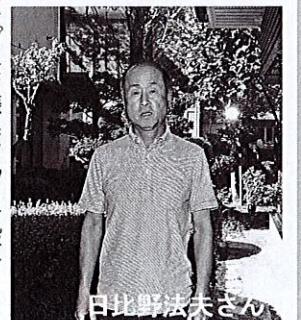
3. 軽スポーツの道具が以前よりバージョンアップしているそうです。各地域で楽しんでみませんか?体育部の人達の指導も受けられるそうです。

どれも町内会の自前ではありませんが、これらを使って交流してみませんか。外へ出て人と触れあうことで子供達は幅広い知識を得られるだろうし、親世代は知恵、お年寄りには元氣を得ることができるといえるでしょう。遊びに出てみませんか、外へ、肩の力を抜いて。

どうですか、町内会に入っているも知らなかったことがあったかもしれません。

町内会に入っていない人、一緒に楽しんでみませんか。入るのにハードルが高ければ低くできる可能性は有ると思います。ご相談ください。

まち協の中には様々な部があり、町内会としてはそれぞれうまくタイアップして少しでも皆さんの役に立てる様にしたいと思えます。一之宮に住んで良かったと思えるようにする建設的なご意見待っています。



日比野法夫さん



なごさ

渚ちゃん 平成26年9月22日生まれ

お父さん:坂本 和世さん 《本通上》

お母さん:坂本 優子さん

ぼくのなまえ☆わたしのなまえ

『渚』には、波が打ち寄せる海のように、広い優しい子に…波打ち際に誰もが足を運ぶように、渚のもとに多くの人が集まって来るようにという願いを込めて付けました。

最近でんぐり返しをするようになり、どこでも床に頭をつけて回ろうとするのでヒヤヒヤします。

歌が大好きで、横に揺れながら大きな声で歌ったり、電話する大人の真似をしてエアコンのリモコンで話す姿が可愛らしくて、つい笑ってしまいます。

マイペースで成長もゆっくりですが、渚らしく毎日笑顔で、元気に大きくなってくれる事を家族みんな願っています。

『ぼくのなまえ☆わたしのなまえ』を紹介するお子さんを募集しています! 詳しくは、まち協事務局(公民館内) ☎53-2424・ ✉miyamachikyoo@hidatakayama.ne.jp までお気軽にどうぞ!!

お知らせコーナー

■俳諧歌吟詠講座開催のお知らせ

松本深志岳風会飛騨部会では、俳諧歌吟詠の創始者の一人、瀆岳優先生（長野県諏訪

市木村岳風記念館館長）を招いて、俳諧歌吟詠の公開講座を開きます。初心者も気軽に楽しみ鑑賞することができます。一般の方の参加をお待ちしています。

◇日時：10月15日(土)12時50分～15時30分

◇会場：一之宮公民館ホール

◇参加料：無料

◇申込：野添幸夫さん（53-2722）まで電話等で申し込んでください。



■平成28年度一之宮町文化祭の開催と出演・出展者の募集について

まち協では11月1日～3日に一之宮公民館周辺で開催される一之宮町文化祭の芸能発表・作品展示の参加者を募集しています。希望される方は、作品展示・芸能発表とも申込書に必要事項を記入のうえ、10月15日までに一之宮公民館までお申し込みください。出演・出展料は無料です。

申込書は一之宮公民館にあります。10月1日にチラシが全戸配布されますので詳しくはチラシを確認の上お申し込みください。

■第1回飛騨位山トレイル開催に伴う応援のお願い

高山市制施行80周年記念事業の一つとして、飛騨位山トレイルが一之宮町まちづくり協議会の共催により開催されます。

スタートとゴールの時間帯にスタート地点にて応援用手旗を用意しています。町内のみならず各々の応援をよろしくお願いします。

◇開催日：10月22日(土)

◇場所：モンデウス飛騨位山スノーパーク周辺

ショート：スタート9：00～ゴール12：30頃予定

ロング：スタート8：00～ゴール15：00頃予定



■まち協後期教養講座受講者募集について

まち協文化教養部では今年度後期教養講座を一之宮公民館で次

の通り行います。希望される方は事務局（公民館53-2424）までお申し込みください。

◎詩吟入門と紙芝居

◇日時：11月10日(木)・25日(金)・12月1日(木)・15日(木)

◇時間：午後7時30分～9時

◇講師：野添幸夫氏、役田八重子氏

◎チェア&バランスボール エクササイズ

・午前の部 日時：11月22日・29日 12月6日 いずれも火曜日
時間は午前10時～11時30分

・午後の部 日時：11月9日・23日・30日 いずれも水曜日
時間は午後7時30分～9時

講師は大溝育代氏で定員は午前・午後とも各10名です。

■第6回「わが町の文化遺産巡り」参加者募集

今年度の文化遺産巡りは、来年の水無神社大祭を前に水無神社をもっと知ってもらおうと、「お宮さん」にスポットをあてて開催します。

◇期日：10月10日(月 体育の日)午前8時30分受付 午前9時開始

◇場所：水無神社

事前申込不要。なお、水無神社について質問のある方は事前質問を受け付けます。所定の質問用紙に書いて一之宮公民館に提出してください（質問用紙は公民館にあります）。

■「昭和歌謡のつどい」参加者募集!!

懐かしの昭和歌謡を生バンドと一緒に歌いませんか

昭和の歌を聞けば、懐かしい時代が切なくよみがえってきます。さあ、青春のあの頃に戻って、生バンドの演奏と一緒に元気に楽しく思いっきり歌ってみませんか。

まち協文化教養部では歌の上手下手に関係なく、好きな人集ってほしいと開催します。

◇日時：10月14日(金) 午後1時30分

◇会場：一之宮公民館ホール

◇参加費：500円

◇内容：生バンドバックによる全員合唱

◇申込方法：一之宮公民館でチケットをお求めください。電話予約もできます。

図書館だより

過ごしやすい季節になりました。秋といえは食欲の秋、スポーツの秋。

図書館では読み物をはじめ、スポーツ、グルメ、絵画、音楽、行楽などに関する本を多数所蔵しています。図書館へたくさんの秋を探しにきてください。

★「今月の特集」

★「保存食と発酵食品」

季節の素材を生かした保存食と、発酵食品のレシピを紹介します。

〈おはなし会のご案内〉

今月は1歳6ヶ月児対象のブックスタートおはなし会です。

10月15日(土)午前10時30分～11時30分

おはなし会はどなたでも参加できます。

〈市民の健康講座(一之宮のご案内)〉

医師、薬剤師、歯科医を講師に迎え、健康や医療についてわかりやすくお話ししていただきます。

10月29日(土) 午後3時～4時50分

【予告】

一之宮分館 雑誌・図書リサイクル

11月1日(火) 午後1時～3日(木・祝)

午後5時。くわしくは館内のポスターをご覧ください。

～公民館から～

■展示コーナー

遊の会作品展 (10月末まで)

■10月の公民館定休日

11日(火) 24日(月)

■10月の位山交流館定休日

3日(月) 11日(火) 17日(月)

24日(月) 31日(月)

一之宮町の人口情勢

9月1日現在・単位：人

世帯数	815戸		
	年齢	男性	女性
0～14歳	179	162	341
15～64歳	680	715	1,395
65歳以上	347	467	814
合計	1,206	1,344	2,550

22	20	14	8	6	4	3	2	日	
土	木	金	土	木	火	月	日	曜	
飛騨位山トレイル	町内会長会 (公民館)	昭和歌謡のつどい (公民館)	サタデイサークル (交流館)	結婚相談 (交流館)	行政相談・心配ごと (公民館)	ルームシユース作り② (公民館)	昭和歌謡教室② (公民館)	みんなて歩こう！一之宮	行事内容

10月の行事予定

涼さが戻ってきて、夏の暑さが懐かしく感じられる頃となりました。一之宮地区でも多くの行事が進められており、その準備、運営などに多くの人が関わられていることに、感謝します。広報でも取り上げたいと思います。情報をお寄せください。直接話をしたいという方もメールでも結構です。(山腰)

つばやき
自分は今、子育て真っ最中。日々育児をしていると、自分が子供だった頃はどうか、考えさせられる。例えば宿題、親はこれほどに子供の宿題を把握していたのだろうか、習い事の送迎、部屋掃除、やつてもらった記憶がない。かななど……
また、親との関係も何か違ったり感じる。いろいろな考えるのと自分に対して過保護にしていた結果ではないかと気づき反省する。「親」という字から自分も分かるように親は木の上に立って子供を遠くから見守るくらいがちょうどいいのではないか。そういう親になることができれば子供は自分で考え行動できるようなことと思う。あれこれやったり聞いてイライラするよりはまずは子供を信じる親になりたいと反省する。(ホストマン)

秋晴れの中、合同運動会

小中学校の絆超え団結

宮小中の合同運動会が9月10日、宮小グラウンドを会場に秋晴れの中で行われました。

今年のスローガンは「繋ぐ・きずな・協力・信じ合う」。開会式では赤団と白団の小中各団長らがエールの交換をして、大玉送りで競技が開始され、応援合戦をはじめ26の演目が行われました。

今年は赤団が優勝しましたが、両団とも競技や演技で頑張る姿、一生懸命応援している姿が伝わり、子どもたちが自分たちの手で作り上げようとしていることが分かる感動的な運動会でした。また小中学校の絆を超えて協力しあい団結する姿もとても印象的で心に残りました。

ほかの学校では味わうことのできない小中合同運動会がいつまでも続いてほしいものです。

(中畑)



小学生による応援合戦の様子

宮保育園運動会では聖火

園児全員に金メダル授与

宮保育園運動会が9月24日に開催され、園児や多くの保護者家族などで賑わいました。

今年はオリンピッククイヤーということでオープニングでは年長さんによる聖火ランナーが登場し、聖火点火後、火の形のバールンがふくらみ、華やかに運動会が開会しました。

どの競技や遊戯も手作り感いっぱいなの和やかなもので、会場は笑顔で包まれ、また真剣な子どもの姿に感動する場面も多々ありました。

最後はがんばった証しに園児全員に手作りの金メダルが授与され、子どもも親も思い出に残る1日になりました。(野添)



忍者の衣装で遊戯をした年少園児

教養講座3講座が開始

ワイン試飲しながら学習
まち協教養講座の中期分が9月5日の「昭和歌謡教室」を皮切りに始まりました。

9月から始まる講座はこのほかに「ワイン講座」と「ルームシューズ作り」の2講座で、このうち9月16日には「ワイン講座」が開催されました。

この講座は、ワインを試飲しながら学べるため人気があり、講師には坂本雄一氏に長年お願いして行われています。

今回は、カルフォニアワインをチーズや焼き鳥をつまみに試飲しながら、地質学にも通じた講師から、生産地の地形・風土や歴史が多種多様なワイン造りに適し、世界有数な生産地に成長させたことを詳しく学びました。

10名の受講者は、ほろ酔いの中に知識を増やせ満足のようにでした。

9月27日には、「ルームシューズ作り」の1回目講座が開催されました。受講者の9名は講師の指導のもと、ウール地を型紙に合わせて切断し、各自持ち寄ったミシンとアイロンを駆使して、



ワインを飲みながら話を聞く参加者

楽しそうに暖かそうなシューズ制作に励んでいました。

ルームシューズ作りは10月まで1回、昭和歌謡教室は12月まであと3回行われます。(伊藤)



どんなシューズも完成か楽しみ

東町内会参加で防災訓練

土のう積りや炊き出し体験
高山市総合防災訓練が9月4日に市内各所で開催され、一之宮支所会場でも、消防団、東町内会、宮中学校の生徒など約200名の参加を得て、各種訓練が行われました。

参加者は、土のう積み訓練、



AED応急手当訓練を行う参加者

炊き出し訓練、AED応急手当訓練などを順次体験し、いざというときに備えるため真剣に取り組んでいました。

この経験が生かされるような災害が無いことが一番ですが、いざというときにあわてず対処できるように心掛けていきたいものです。(中島)

飛騨位山トレイル本番前

コース整備と試走会実施
今月22日に開催予定の『飛騨位山トレイル』がいよいよ迫り、9月17と18日の両日には本番に備えて、コース整備と3回目となる試走会が行われました。

コース整備では、本番さながらの誘導(矢印)表示を設置するとともに、「はじめ会」と協働でコースのササ刈りを実施しました。

試走会は、あいにくの大雨となりましたが、6名が源流の森を駆け抜けました。(中島)



試走会で完走してゴールするランナー